



令和6年度 垂水市立新城小学校グランドデザイン

PLAN

校訓 進んで学ぶ子 思いやりのある子 元気な子

日本国憲法 教育基本法 学習指導要領 県教育振興基本計画 垂水市教育振興基本計画及び重点施策
 社会の動向(第4次産業革命、超スマート社会へ向けて) 児童の実態 学校の実態 保護者の願い 校区民の願い

めざす学校の姿

- ・ 自分よさを発揮し、自他共にそのよさを感じ合うことができる学校
- ・ これからの時代(2030年以降)を生きる力を身に付けていく学校
- ・ 地域に根ざした特色ある教育活動が積極的に展開される学校
- ・ 保護者、地域に信頼される学校
- ・ 情報化を通して業務改善を推進する学校

めざす子供の姿

- ・ 自ら課題を追求し、よく考え、自分の考えを表現する子供
- ・ 自己肯定感を高め、積極的に行動することができる子供
- ・ めあてを持って、進んで体を鍛え、最後までやりぬく子供
- ・ 次の一歩に向けて何事にもチャレンジする子供

めざす教師の姿

- ・ 使命感と職責感を持ち、協働して教育活動に励む教師
- ・ 時代の流れに対応するために学び続ける教師
- ・ 人権感覚を高め、子供のよき理解者であり続ける教師
- ・ Momを大切にす職員室
- ・ 保護者、地域との連携に努め、新城を愛する、信頼される教師

学校教育目標

自ら学び 心豊かでたくましい ふるさと新城を大切にする 新城っ子の育成

新城魂

なにくそ、えっそ きばれ(S62~)

令和6年度キャッチフレーズ

笑顔で登校 笑顔で下校



- <令和6年度の教育課題> 学校経営のスローガン:「子供が主語のICTを活用した授業改善の推進と新城学の充実」
- (1) 教育の情報化に努める(NEXTGIGAの取組の推進、学力向上に繋がる子供が主語となる授業改善、各種学力検査及び単元テスト等のデータ重視の指導、ICTによる業務改善)。
 - (2) 地域内外に発信する新城学の推進に努める。(広い視野で考え実践する力を高める ふるさと垂水・新城の「ひと」「もの」「こと」の活用)
 - (3) 学校全体で取り組む積極的な行動支援の充実と豊かな心の育成を図る(発達支持的生徒指導と課題未然防止の教育の充実)。
 - (4) 健康・安全・衛生意識の高揚と教育環境の整備に努める。(健康な体こそ学力向上の源)
 - (5) コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の活性化と、地域とともにある学校として特色ある教育活動に努め、郷土を愛する心と人間理解を基盤とした豊かな感性、広い視野で考え実践していく力を育成する。(人権同和教育、国際理解教育、キャリア教育の充実)
 - (6) 家庭との連携を強化し、信頼される学校づくりに努める(学び続けるPTA 全体・学級PTA、家庭教育学級の充実)

具体的な取組(※重点事項)

地域…人もこころ愛情の育成↓ふるさと先生学校運営協議会(PTA)学校運営協議会(新城地区公民館)

学力向上

- 「新城学」の充実
 - 情報活用能力の育成
- テスト問題のCBT化
 - 見届け問題の活用
- 個別最適な学びと協働的な学びを位置付けた授業
 - 単元内自由進度学習の充実
- 授業と家庭学習のシームレス化(タブレット端末持ち帰り)
 - 反転学習・単元内自由進度学習
 - 「めあて」に呼応した「まとめ」のある完結した授業
- 表現力(書く力・発表力)の育成のための工夫改善
 - 新聞投稿、行事等の振り返り
 - 一部教科担任制
- 各種調査、よか問、Web問題等の実施と分析と活用
- 個人カルテ(学力)の活用とポートフォリオの累積
-
- 研究公開に向けての日々の実践と理論固め
- 同時間接指導の推進
- 教育版マイクラフトによるプログラミング教育の充実
- 一人1回以上の研究授業の実践(外部講師の招聘)

生徒指導

- 一校一改善(語先後礼)の徹底
- 一事徹底(あいさつ・返事・はきものをそろえる)の徹底
- 自己存在感を高める働きかけ
 - 一人一賞一掲の推進(100%)
 - 発表の場の位置付け
- 縦割り班生かした活動の充実
 - 鎌手踊り、遊び、植栽等)
- 教児一体となり自ら安心・安全な風土の醸成
- 全ての子供を対象としたスクールワイドPBSによる行動支援
- 学校楽しいーと(月1回)、スクールライフノート(毎日)による早期発見・早期対応
- いじめを考える週間(毎学期始め)の設定と振り返り
- 全ての教育活動で人間理解を重視した指導→標語、作文、ポスター、全員参加、協働
- 年間目標読書冊数(低90冊中80冊高60冊)の達成を目指した読書指導
- キャリアパスポートを活用したキャリア教育の推進
- 授業参観等で保護者・地域へ道徳科授業の公開

健康・安全

- 体育指導方法の改善と体力の向上
 - 少人数学級への対応(合同体育、TT指導、ICT活用等)と外部講師(鹿屋体育大2回)の活用
- 養護教諭によるTT授業
- 命の安全教育の位置付け
- う歯や近視の予防及び治療率100%へ(保護者啓発)
- KYT指導
 - アラート、不審者、シークレット他
- 感染症に対する感染対策の充実
- 児童保健委員会活動の充実
 - ICT活用、全体発表
- 学校保健委員会の充実
 - 外部講師の積極的招聘
- 学校内外における安全確保と指導(引き渡し訓練及び津波を想定した避難訓練)
- 食に関する指導(家庭科・学級活動)に栄養教諭を招聘した授業

特色ある教育活動

- ICTを活用した情報発信の推進→「新城のよさ」を発信する新城学発表会
- 新城学の推進(関係機関と連携)
 - 教育版マイクラフトによる未来創造とプログラミング教育
 - 郷土教育・国際理解教育・人権教育の探究的な学習
- 縦割り班を生かした活動
 - グリーンタイム・朝の自主活動・全校体育
- 花いっぱい学校運動
 - 鹿屋農業高校との連携
 - 1人1プランター
 - 1日1回学級園へ
- 家庭学習でICTかつ異様
 - 反転学習等の見守り・声かけ
- 地域行事への積極的な参加、伝統文化の継承
 - 「鎌手踊り」の継承
 - 子供会や文化財少年団等
- 地域内外の人材を活用した学びのある家庭教育学級
 - 積極的な地域の人材・素材の活用(ふるさと先生・学校支援ボランティアを活用した等キャリア教育の充実)
- 学校運営協議会と連携した教育活動の発信(たより新城等)

家庭…家庭学習の充実と活力あるP活動↓反転学習・子供会等

社会に開かれた教育課程

コミュニティ・スクールで実現

CHECK

■学期末に評価 ■県民週間で ■各種交流等で

- ◆子供の姿で ◆諸教育活動から
- ◆職員・保護者・学校運営協議会による学校評価
- ◆信頼される学校づくり委員会 ◆学校だよりやHP

ACTION

- ◇評価を基にした見直しと目標・改善策の策定
- ◇課題の明確化と次年度教育課程の改善